

第一回足立区ギャラクシティ運営評価委員会議事録

会 議 名	第一回足立区ギャラクシティ運営評価委員会		
開催年月日	平成 28 年 3 月 31 日 ( 木 )		
開催場所	こども未来創造館 地下 2 階 レクリエーションホール 2		
開催時間	13 時 00 分開会 ~ 16 時 00 分閉会		
出欠状況	委員現在数	10 名	
	出席委員数	6 名	
出席者(敬称略)	出席	委員長	宮田 隆志 (東京大学大学院理学系研究科准教授)
		委員	池田 幸也 (常盤大学コミュニティ振興学部学部長)
	欠席	委員	井徳 正吾 (文教大学情報学部情報社会学科教授)
		委員	小森 伸一 (東京学芸大学教育学部健康スポーツ科学講座准教授)
		委員	伊志嶺 絵里子 (東京藝術大学音楽学部非常勤講師)
		委員	林 克彦 (石洞美術館学芸員兼事務局長)
		委員	田中 則聡 (足立区立小学校 P T A 連合会副会長)
		委員	大林 英夫 (足立区少年団体連合協議会副会長)
		委員	勝倉 秀一 (一般公募)
		委員	山崎 千枝 (一般公募)
事務局	子ども家庭部青少年課	課長	寺島 光大
	青少年課ギャラクシティ支援担当	係長	千ヶ崎 嘉彦
	青少年課ギャラクシティ支援担当		上野 兼司
	青少年課ギャラクシティ支援担当		照屋 良太
	青少年課青少年教育担当	係長	村上 長彦
	地域のちから推進部地域文化課	課長	浅見 信昭
	地域文化課文化団体支援係	係長	柿沼 節子
	地域文化課文化団体支援係		脇本 祥子

<p>会議次第</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 委嘱状交付</li> <li>3. 子ども家庭部青少年課長挨拶</li> <li>4. 委員紹介</li> <li>5. これまでの経緯と施設の特徴</li> <li>6. 運営評価委員会の活動目的とスケジュール</li> <li>7. 施設見学</li> <li>8. 事務連絡</li> </ol>
<p>配布資料</p>	<p>資料1 次第</p> <p>資料2 ギャラクシティ運営評価委員会の活動目的とスケジュール</p> <p>資料3 ギャラクシティ指定管理者報奨制度の考え方【説明図】</p> <p>資料4 平成25年度・26年度事業 足立区ギャラクシティ運営評価委員会評価書</p> <p>資料5 平成26事業(平成27評価)ギャラクシティ運営評価委員意見に対する指定管理者からの回答</p> <p>資料6 ギャラクシティ施設案内パンフレット</p>

千ヶ崎係長	<p>&lt; 1 . 開会 &gt;</p> <p>本日の委員会の資料、次第を確認させていただく。本日は委嘱状交付、青少年課長挨拶、各委員自己紹介を行っていただく。その後、ギャラクシティの沿革と施設の特徴について説明、運営評価委員会の活動目的とスケジュール、施設見学を行う。最後に第2回運営評価委員会の日程確認を行い、本日の委員会を終える予定である。まずは、足立区教育委員会子ども家庭部青少年課長より、皆様に委嘱状を交付させていただく。</p>
寺島課長	<p>&lt; 2 . 委嘱状交付 &gt;</p> <p>( 寺島課長より各委員へ委嘱状を交付。)</p>
寺島課長	<p>&lt; 3 . 青少年課長挨拶 &gt;</p> <p>ギャラクシティは平成6年にオープンし、子ども科学館として、主に展示型の施設として運営を開始した。しかし、利用者数の減少により、平成23年度からリニューアル工事を行い、平成25年度にリニューアルオープンする運びとなった。リニューアル後は、順調にお客様に来ていただき、年間約150万人平均で来館していただいている。そのお客様についても、約6割から7割の方が区外から来ていただいている。また、平成28年度からは報奨制度を導入し、報奨額を決めていくにあたり、この評価委員会の評価がリンクしていくことになる。委員の皆様には、それぞれの専門分野を活かして、ご意見をいただきたい。</p>
寺島課長	<p>&lt; 4 . 自己紹介 &gt;</p> <p>( 各委員、事務局より自己紹介。)</p> <p>それでは、これより第1回運営評価委員会を開催させていただく。なお、本来であれば規定に基づき委員の皆様との互選により委員長を選出し、議事を進行させていただくところですが、今回は事務局にて進行させていただく。それではまず始めに、「ギャラクシティの沿革と施設の特徴」について、ご説明させていただく。</p>
村上係長	<p>&lt; 5 . ギャラクシティの沿革と施設の特徴 &gt;</p> <p>( ギャラクシティ誕生とリニューアルの経緯について説明)</p>
寺島課長	<p>ギャラクシティの特徴について説明していただいた。ご質問があればお願いしたい。</p>
山崎委員	<p>施設の運営費の負担割合について教えていただきたい。</p>
村上係長	<p>全て区の予算である。国費は入っていない。</p>

山崎委員	全て区費にも関わらず、約6割が区外の利用者であるのか。
村上係長	当初の想定より5倍くらい利用者が多い状況である。マスコミへの露出が増え、区外の利用者が増えている。利用者に何うと、区外にこのような施設が無いので、子どもに様々な体験をさせたいと思う方が、区外から多く来館している。
山崎委員	年間の運営維持費について、どれくらいかかっているのか。
千ヶ崎係長	運営経費に約4億7千万円、光熱水費に約7千万円である。
田中委員	移動式のプラネタリウムについて、収益になるものではなく、無料なのか。
村上係長	利用のほとんどが、地域学習センターや生物園などの区内施設で、無料で利用している。
田中委員	年間でどれくらいの稼働率なのか。
村上係長	年間10回くらい出張している。越谷のレイクタウンや、西新井のアリオにも出張を行っている。
寺島課長	その他質問があればお願いしたい。無いようですので、次に「運営評価委員会の活動目的とスケジュール」について、説明をさせていただく。
	<6.運営評価委員会の活動目的とスケジュール>
千ヶ崎係長	(運営評価委員会の活動目的とスケジュールについて説明)
寺島課長	この件について質問があればお願いしたい。
田中委員	27年度の評価にあたっては、実際の運営を見ていないが、書面で提出されたものを見て判断することになるのか。
千ヶ崎係長	そうである。その他には、指定管理者との質疑応答の中で、判断していただくことになる。
宮田委員	年間計画については、いつ頃立てられるのか。
千ヶ崎係長	次年度(28年度分)の事業計画は、28年の1月に固まり、区長との意見交換会の場を経て、具体的に計画を進めていくことになる。
山崎委員	事業者について、選定時にはどれくらいの応募があったのか。
村上係長	リニューアルオープンの選定時には、3チームから応募があった。施設の運営には、プラネ

	<p>タリウムやこども体験事業、文化ホール、施設管理があり、1社で運営できるどころはなく、3～4社で共同チームを組んでいる。施設運営の仕様書に対して、各チームがそれぞれ提案をして、選考委員会を経て決定した。</p>
山崎委員	<p>チームは、全て別の会社か。</p>
村上係長	<p>そうである。</p>
山崎委員	<p>報奨制度の報奨額について、チームに支払うことになるのか。</p>
村上係長	<p>チーム内に代表企業があり、その代表企業がチーム内で調整を行い、各構成企業に報奨額が配分されることになる。</p>
寺島課長	<p>その他質問があればお願いしたい。無いようですので、席上での会議はこれにて終了し、この後は施設案内を開始させていただく。</p> <p>&lt; 7 . 館内施設見学 &gt;</p> <p>( 館内案内及びまるちたいけんドーム投影 )</p> <p>&lt; 8 . 全体的な質疑応答 &gt;</p>
千ヶ崎係長	<p>全体を通して質問があればお願いしたい。</p>
小森委員	<p>スタッフの方が着ているブルーのベストは、ボランティアの方なのか。</p>
千ヶ崎係長	<p>ブルーのベストが職員で、薄い水色がボランティアの方である。パートスタッフの方も含めて、職員はブルーのベストである。</p>
小森委員	<p>常勤のスタッフはどれくらいいるのか。</p>
千ヶ崎係長	<p>コアスタッフは15～20人、全スタッフは80～100人程いる。</p> <p>&lt; 9 . 次回日程の確認 &gt;</p>
千ヶ崎係長	<p>その他質問があればお願いしたい。無いようですので、次回の日程について確認させていただく。次回は5月20日(金)を予定している。それでは、本日の第1回運営評価委員会はこれにて終了させていただく。</p>